

みかさ地区だより

2023. 6. 1 No.157
◆三笠地区まちづくり委員会
◆編集 広報記録専門部
◆発行責任者 正田 壽
◆電話 82-6211



正田 壽 委員長

＜まちづくり委員長あいさつ＞

昨年度も新型コロナ禍の影響を受け、残念ながらまちづくり委員会事業も本来の姿で開催することができない状況が続きました。今年度になって、一部収束感がみえてきたものの、未だに予断を許さない状況にあります。さて、今年度は三笠公民館職員のうち、館長をはじめ市職員・公民館主事の3名が交代し、新体制での始動となりました。更に名称も「三笠公民館」に一本化されました。是非、事務所に気軽にお立ち寄りください。また、役員体制も副委員長・部長それぞれ1名が交代となり、新メンバーによる活動がスタートしました。新型コロナの状況を見極め、参加者の安全を確認しながら、事業を進めていきますので、尚一層のご協力の程よろしくお願い致します。



小原 俊弥 館長

＜新・公民館長あいさつ＞

4月1日の人事異動により山本館長の後任として、館長を務めさせていただくことになりました。3月迄は三笠幼稚園に勤務しておりました。学校教育におきましては地域の皆様に多大なるご理解・ご支援を賜り心から感謝しております。さて、社会教育に関しましては浅学非才の身であります。まちづくり委員会の皆様や三笠地区にお住いの方々からのお力添えをいただきながら、各事業を企画・運営していきたいと考えております。地域の皆様が「みんなで、かかわり、ささえあう」安全で安心して暮らせる住みよい三笠地区を目指し、各世代の方々々に足を運んでいただける事業の内容を進めていきたいと思っております。これまでと同様のご支援・ご協力の程宜しくお願いいたします。



日向寺 達也

＜新・市職員あいさつ＞

4月1日付の人事異動により堀田の後任として配属されました。ここ数年新型コロナウイルスの影響により行事・イベントが思うように実施できない年が続いておりました。しかしながら5月8日より新型コロナウイルスが季節性インフルエンザと同等の扱いとなり、コロナ前の日常に戻つつあります。今年度は、三笠地区まちづくり委員会をはじめとする各団体の皆様と協力して、行事・イベント等を通して地元である三笠地区を盛り上げていきたいと思っております。まだまだわからない事ばかりですが、これから皆様と一緒に一歩ずつ前に進んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひします。

【今後の行事予定】

日付	時間	行事	内容	対象者	応募締切
6月1日(木)~30日(金)		健康づくりキャンペーン	好きな運動を1ヶ月継続	全世帯	終了
6月4日(日)	8:30	健康づくりキャンペーン・ウォーキング	コースは当日のお楽しみ	全世帯	終了
6月18日(日)	9:00	三笠地区グラウンドゴルフ大会		全世帯	
6月24日(土)	10:00	生きがい講座「認知症を正しく知ろう」	講師:鹿嶋市介護長寿課職員	全世帯	6/22
6月25日(日)	午前	七夕飾り作り	七夕の飾り作り・飾りつけ	休日子ども教室	-
7月2日(日)	午前	避難所開設運営訓練	段ボールベッドの組立方など		-
7月5日(水)	9:30	「防犯講座」について	講師:鹿嶋警察署員	全世帯	6/28
7月9日(日)	午前	世代交流(軽スポーツ体験)(仮)	ボッチャ・わなげなど(仮)	全世帯	7/4
7月28日(金)		笠間・親子陶芸体験学習		休日子ども教室	-
7月30日(日)	9:30	生きがい講座「押し花教室」		全世帯	7/1

夕暮れパトロール 6月20日(火) 神野附
7月18日(火) 三笠北 } 三笠公民館 17:00 出発
毎朝ラジオ体操 毎日 6:30 より 三笠公民館前にて自由参加

*今年度はたくさんの行事が予定されています。地域の皆さまとのつながりを大切に活気ある三笠づくりを役員一同目指してまいります。皆さまのご参加をお待ちしております。

（新・公民館主事）
鹿嶋公民館より赴任
願ひします。宜しくお



大池 浄花 公民館主事

《令和5年度まちづくり委員会名簿》

(敬称略)



委員長	正 田 壽		
副委員長	小松崎 ゆかり	監 事	近 藤 勲
副委員長	宮 沢 政 治	監 事	油 布 政 木

【生きがいつくり専門部】		
氏 名	所属・地区名	
◎ 本 城 基	活動実践者	
○ 藤 川 武 志	シニア会会長	
○ 濱 良 枝	活動実践者	
運 神 尾 美 穂	子ども会育成会副会長	
運 岩 佐 福 一	東山区長	
運 安 藤 道 義	下津ヶ丘区長	
運 高 橋 正 治	活動実践者	
運 門 間 繁	活動実践者	
運 岡 悦 子	地域福祉推進委員	
運 佐 藤 恵 美 子	地域福祉推進委員	
推 藤 本 勝 章	東山	
推 太 田 里 美	三笠山東	
推 高 里 由 美 子	三笠山西	
推 三 浦 ゆ り	三笠北	
推 福 田 正 実	粟生団地	
推 木 原 一 美	板宮	
推 安 藤 道 義	下津ヶ丘	
推 菊 地 讓	宮津台	
推 片 萱 翔 太	第一高天原	
推 平 野 か お る	神野附	

【たまり場づくり専門部】		
氏 名	所属・地区名	
◎ 猿 田 浩 一	活動実践者	
○ 野 口 靖 夫	活動実践者	
○ 齊 藤 裕 樹	活動実践者	
運 加 藤 繁 男	三笠小学校副校長	
運 井 上 大 樹	三笠小PTA会長	
運 福 田 裕 子	子ども会育成会会長	
運 宮 沢 政 治	板宮区長・副委員長	
運 宮 田 幸 嗣	宮津台区長	
運 佐 藤 竜 一 郎	第一高天原区長	
運 篠 塚 洋 三	活動実践者	
運 吉 川 勇	活動実践者	
運 本 田 勉	活動実践者	
運 衣 鳩 昌 俊	活動実践者	
運 渡 邊 和 子	活動実践者	
運 小 松 崎 敏 紀	活動実践者	
運 中 村 好	活動実践者	
運 石 毛 洋 輔	活動実践者	
推 笹 沼 和 美	東山	
推 小 堤 文	三笠山東	
推 飯 島 多 美 子	三笠山西	
推 三 沢 明 宏	三笠北	
推 庄 野 章 弘	粟生団地	
推 宮 沢 政 治	板宮	
推 高 田 和 美	下津ヶ丘	
推 松 澤 晶 子	下津ヶ丘	
推 天 海 真 紀	宮津台	
推 藤 田 荘 馬	第一高天原	
推 斎 藤 次 男	神野附	

【スポーツ健康づくり専門部】		
氏 名	所属・地区名	
◎ 高 田 秀 三	活動実践者	
○ 千 葉 剛	活動実践者	
○ 篠 原 孝 志	活動実践者・スポーツ推進委員	
運 望 月 駿	三笠小体育部	
運 田 崎 友 規	三笠小体育部	
運 後 藤 健 一 郎	三笠山西区長	
運 渡 部 忠 男	粟生団地区長	
運 及 川 ま ち 子	活動実践者・スポーツ推進委員	
運 飯 島 一 成	活動実践者	
推 綿 引 定 男	東山	
推 小 松 崎 尚 子	三笠山東	
推 君 和 田 康 夫	三笠山西	
推 山 上 和 絵	三笠北	
推 大 和 田 亨	粟生団地	
推 竹 本 佳 代 子	粟生団地	
推 飯 田 敏 雄	板宮	
推 堺 田 健 次 郎	下津ヶ丘	
推 山 崎 正 美	下津ヶ丘	
推 小 柳 め ぐ み	宮津台	
推 野 村 誠 司	宮津台	
推 小 金 陽 平	第一高天原	
推 中 嶋 教 幸	神野附	
推 山 崎 雄 成	神野附	

【地域環境づくり専門部】		
氏 名	所属・地区名	
◎ 松 下 千 鶴 子	活動実践者	
○ 佐 藤 定 雄	活動実践者	
運 宇 田 一 男	神野附区長	
運 七 帖 和 己	活動実践者	
運 中 村 良 一	活動実践者	
運 五 十 嵐 明 夫	活動実践者	
推 小 池 昌 江	東山	
推 白 井 義 夫	三笠山東	
推 川 名 弘 美	三笠山西	
推 飯 島 秀 夫	三笠北	
推 大 竹 清	粟生団地	
推 笠 野 博	板宮	
推 島 田 亮 子	下津ヶ丘	
推 神 力 磨 美	下津ヶ丘	
推 関 澤 豊	宮津台	
推 安 齋 辰 徳	第一高天原	
推 宇 田 一 男	神野附	

推 三 沢 明 宏	三笠北	
推 庄 野 章 弘	粟生団地	
推 宮 沢 政 治	板宮	
推 高 田 和 美	下津ヶ丘	
推 松 澤 晶 子	下津ヶ丘	
推 天 海 真 紀	宮津台	
推 藤 田 荘 馬	第一高天原	
推 斎 藤 次 男	神野附	

【三笠公民館】		
役 職	氏 名	
館 長	小 原 俊 弥	
主 事	日 向 寺 達 也	
公民館主事	長 谷 川 美 香 子	
公民館主事	高 橋 か が 利	
公民館主事	大 池 浄 花	
地域福祉推進委員	岡 悦 子	
地域福祉推進委員	佐 藤 恵 美 子	

【広報記録専門部】		
氏 名	所属・地区名	
◎ 小 松 崎 ゆ か り	副委員長・活動実践者	
○ 小 澤 悦 子	活動実践者	
運 市 田 信 道	三笠山東区長	
運 吉 田 い さ 子	活動実践者	
運 石 上 博	活動実践者	
運 井 上 恵 三	活動実践者	
運 高 安 賀 津 子	活動実践者	
運 宮 原 明 美	活動実践者	
推 小 岩 井 て る 子	三笠山西	
推 大 和 田 望	三笠北	
推 山 田 修 平	粟生団地	
推 岩 岡 克 比 呂	第一高天原	
推 堀 江 富 夫	神野附	

◎ : 部長 ○ : 副部長
 運 : 運営委員 推 : 推進委員

